

フジイ 新型除雪機の内見会を開催

高性能エンジン搭載で 作業能率が向上

フジイコーポレーション(株)が、

新潟県燕市小池2-85-20256(64)の47・2馬力エンジンを搭載。フル電子制御コモンレールシステムにより、高い燃焼効率を実現。力強いトルク性能と低騒音・クリーンな排気で、パワーフルで快適な除雪作業を可能にした。

防振マウントなどにより、作業能率・投雪距離を大幅に向上させ、低騒音・低振動化による快適作業を実現。また、スマート機能として、エンジンや機体の状態を表示する新型モニターパネルを採用し、簡単に平らに除雪できるスノーマチックPlus(プラス)等、最新の自動制御技術も装

備。

さらに、オーガ部分への雪の滞留を低減し、除雪作業を効率化するミラクルオーガを標準装備している。

雪幅1200ミリ、44馬力との作業性能の違いは明らかで、改めて新型除雪機の除雪能力の高さを示している。

SQ1248DK-zに搭載している高馬力エンジンと電子制御コモンレールシステムにより、作業高(100万円ほど)だが、快適な作業

価格は、従来機と比べSQ1248DK-zは499万5千円。

【希望小売価格・税込】



新型除雪機SQ1248DK-z



新型による除雪作業



除雪作業の比較実演。手前が新型